

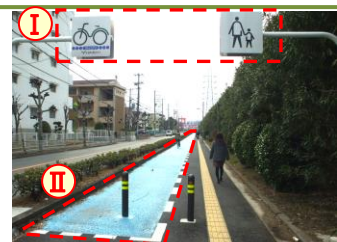
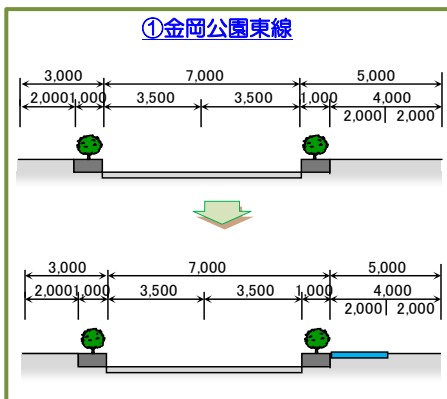
堺市新金岡地区の自転車通行環境整備の アンケート・交通量調査結果について

堺市新金岡地区において、『歩行者・自転車利用者が安心して通行できる安全なまちづくり』を目指し、自転車通行環境の整備を行いました。

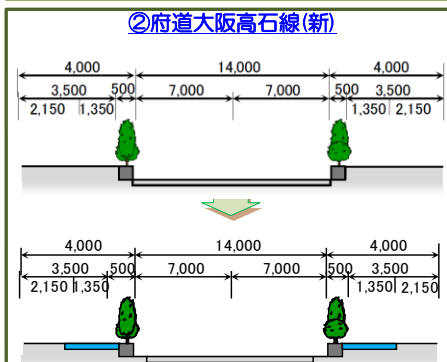
自転車通行環境モデル地区において、平成22年～平成23年に自転車道、歩道の視覚分離の整備が実施された3路線(新金岡80号線、府道大阪高石線(新)、金岡公園東線)について、整備後の安全性・快適性の改善効果、整備後の課題等を把握することを目的として、アンケート調査、交通量調査を実施しました。

1. 堺市新金岡地区の整備について

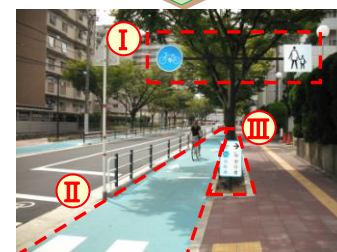
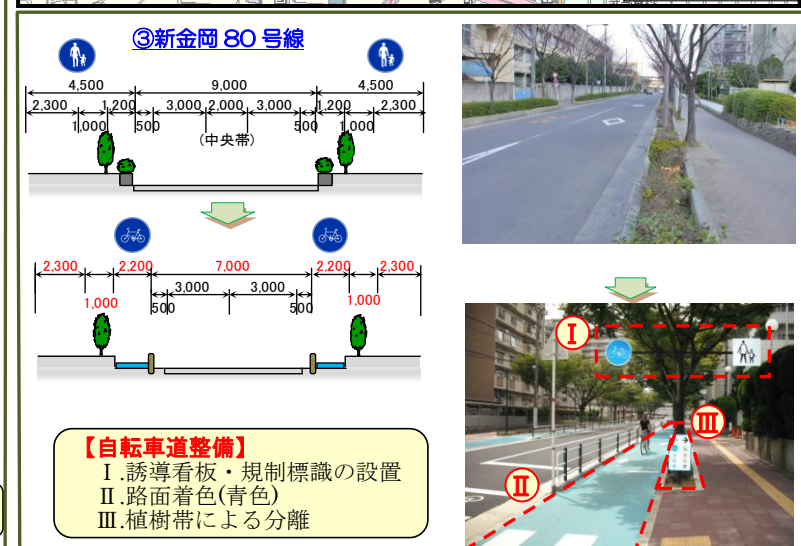
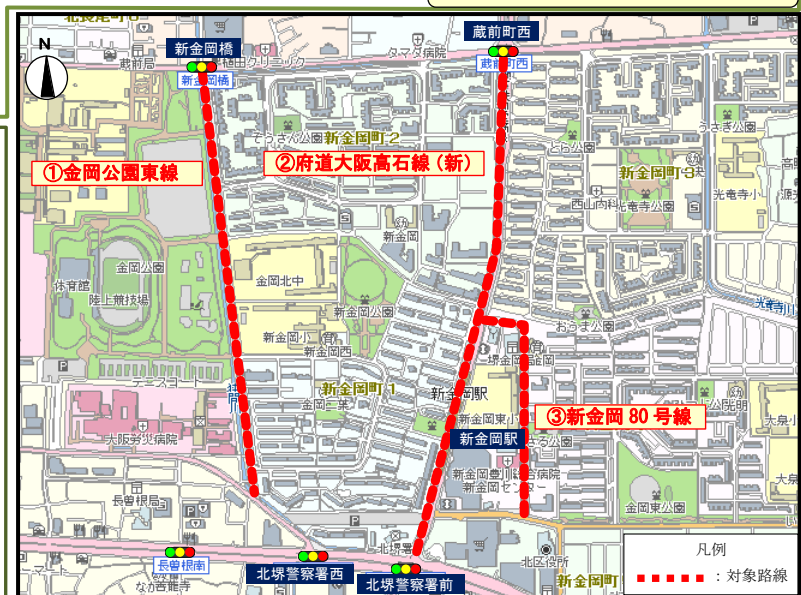
平成22年3月に金岡公園東線及び府道大阪高石線(新)、平成23年7月に新金岡80号線において、路面を青色に着色するなどの整備を行いました。



【自転車歩行者道整備】
Ⅰ.誘導看板の設置 Ⅱ.路面着色(青色)



【自転車歩行者道整備】
Ⅰ.誘導看板の設置 Ⅱ.路面着色(青色)



【自転車道整備】
Ⅰ.誘導看板・規制標識の設置
Ⅱ.路面着色(青色)
Ⅲ.植樹帯による分離

2. アンケート調査概要

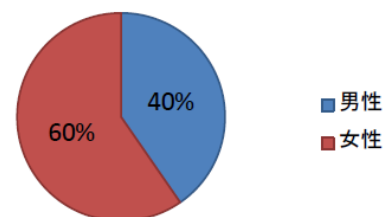
- 調査対象 : 新金岡地区周辺地域住民
- 調査の手法 : ポスティングによる配布、郵送にて回収
- 配布部数 : 1,500 部
- 配布日 : 平成 24 年 7 月 31 日（火）9～16 時
- 回収部数 : 423 部（回収率：28%）

3. アンケート調査の内容

1) 回答者の属性

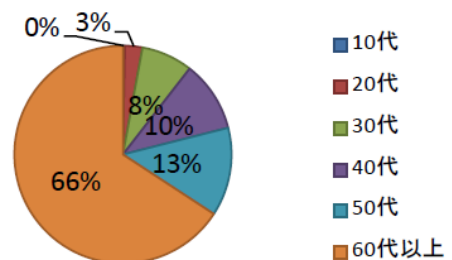
		回答数	率
1	男性	153	40%
2	女性	226	60%
未	未回答	44	—
		379	100%

※未回答除く
n=423



		回答数	率
1	10代	1	0%
2	20代	10	3%
3	30代	29	8%
4	40代	40	10%
5	50代	50	13%
6	60代以上	250	66%
未	未回答	43	—
		380	100%

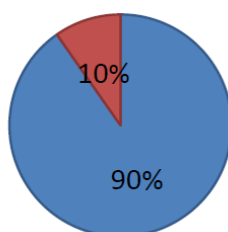
※未回答除く
n=423



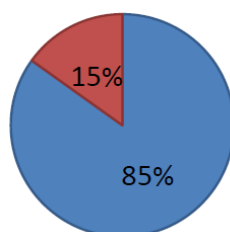
2) 利用状況について

Q1: これらの道路を通行したことがありますか ※1つ選択

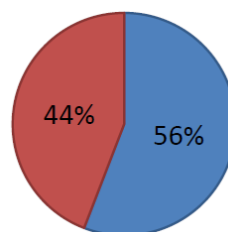
自転車利用



歩行者



自動車利用者

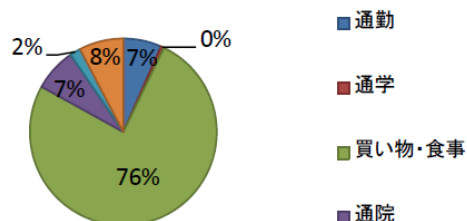


- 通行したことがある
- 通行したことがない

Q2:これらの道路での主な通行目的を一つ教えてください。※1つ選択

		回答数	率
1	通勤	25	7%
2	通学	2	0%
3	買い物・食事	286	76%
4	通院	28	7%
5	仕事、商用等の業務	7	2%
6	その他	29	8%
未	未回答	46	-
		377	100%

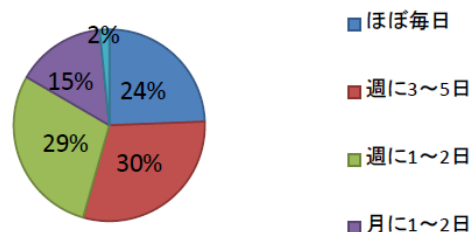
※未回答除く
n=423



Q3:これらの道路での通行頻度を教えてください。※1つ選択

		回答数	率
1	ほぼ毎日	91	24%
2	週に3～5日	112	30%
3	週に1～2日	108	29%
4	月に1～2日	56	15%
5	ほとんど利用しない	6	2%
未	未回答	50	-
		373	100%

※未回答除く
n=423



4. アンケート調査結果

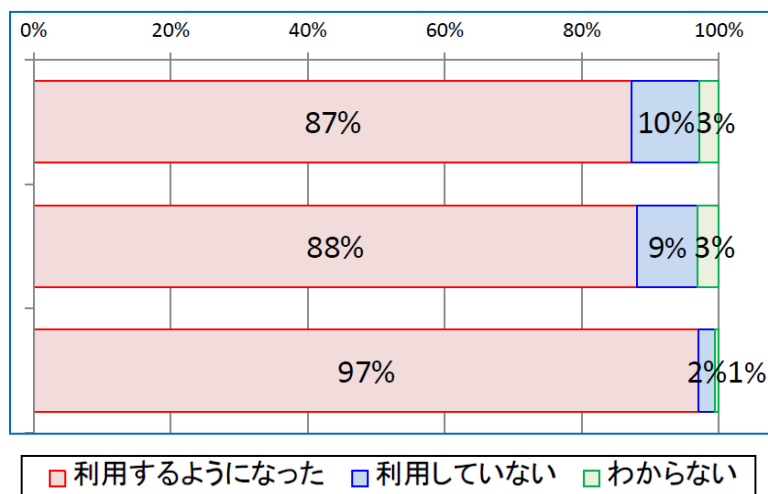
(1) 自転車利用者の意見

質問:『自転車通行部分を利用するようになりましたか』

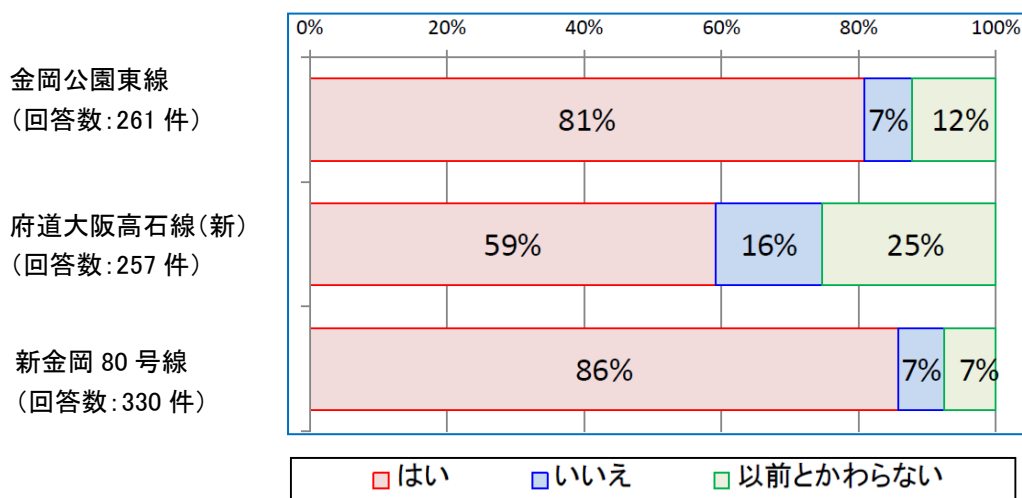
金岡公園東線
(回答数:283 件)

府道大阪高石線(新)
(回答数:284 件)

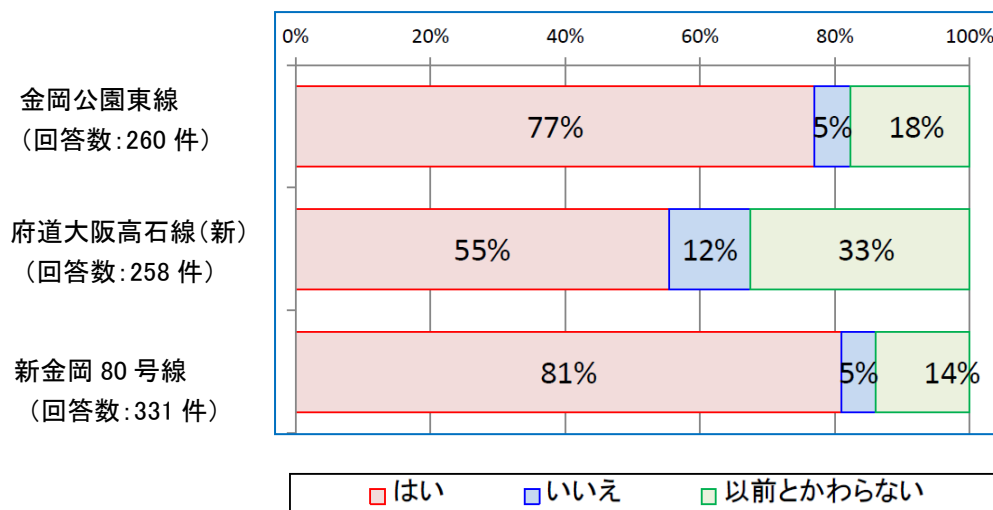
新金岡 80 号線
(回答数:338 件)



質問:『歩行者とのすれ違い・追い越しが安全になりましたか』

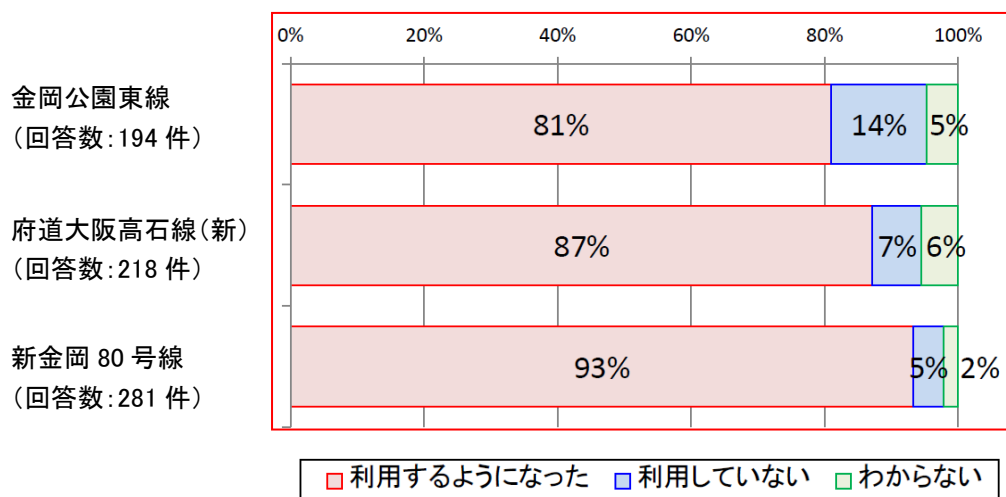


質問:『自転車による移動が快適になりましたか』

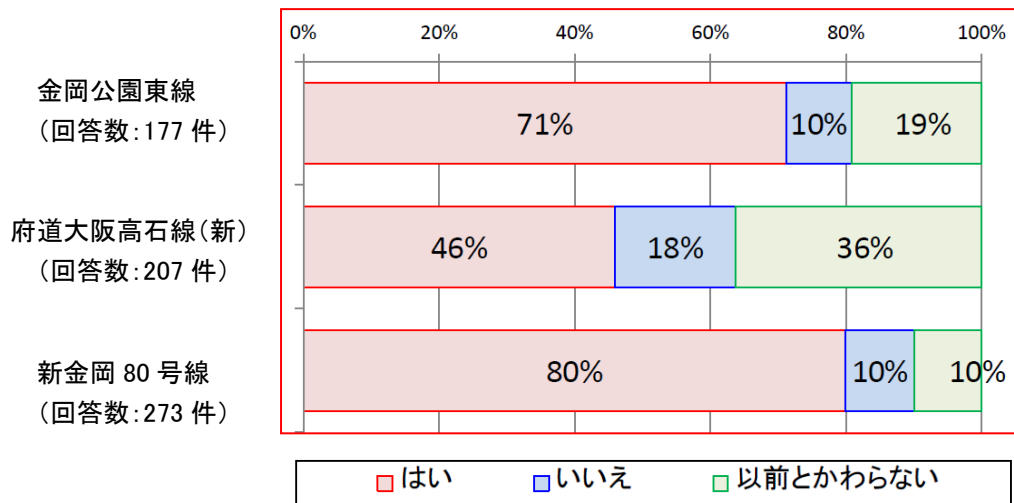


(2) 歩行者の意見

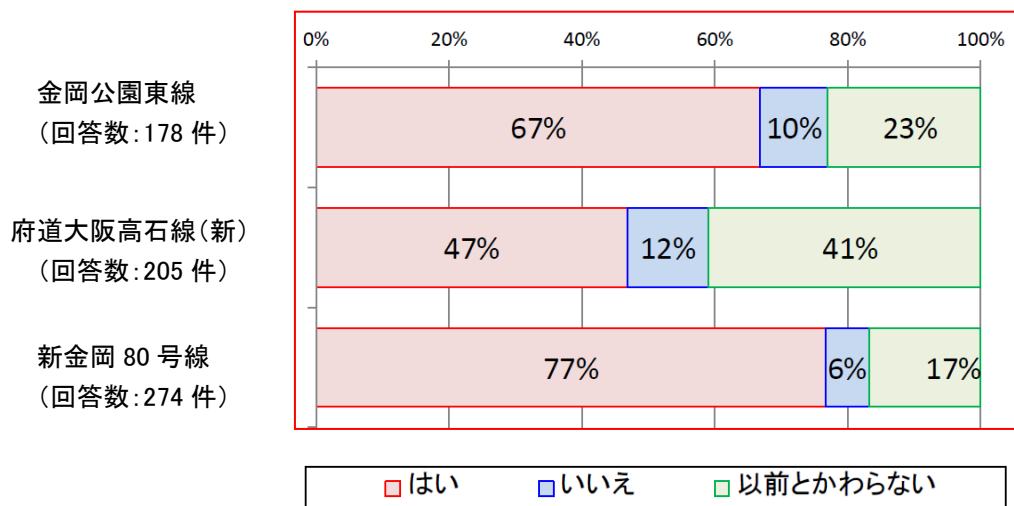
質問:『歩行者通行部分を利用するようになりましたか』



質問:『自転車とのすれ違い・追い越しが安全になりましたか』

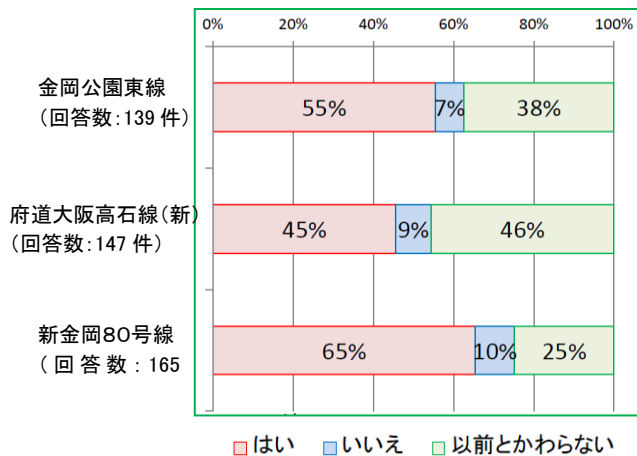


質問:「徒歩による移動が快適になりましたか」

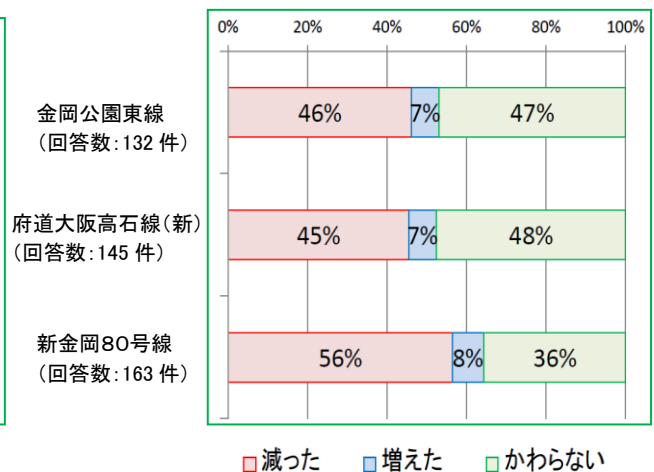


(3) 自動車利用者の意見

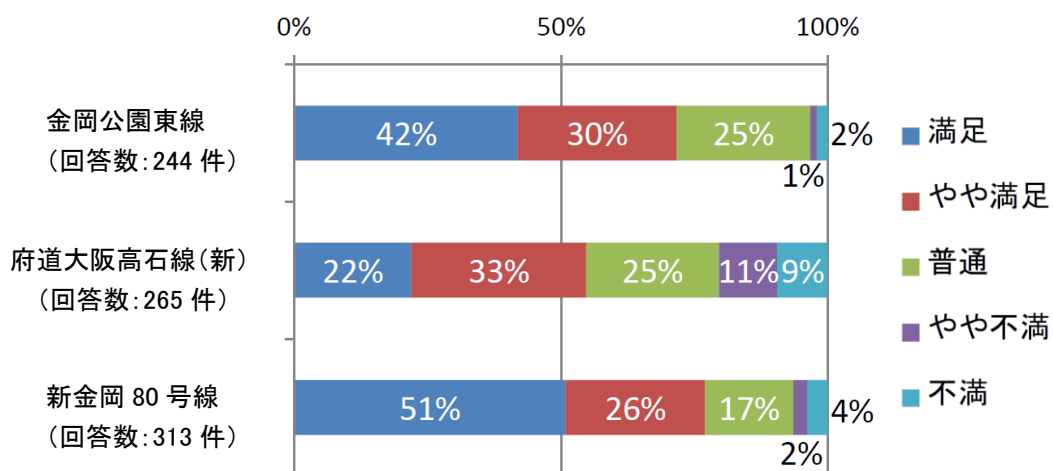
質問:沿道施設や脇道の出入りが安全になりましたか。



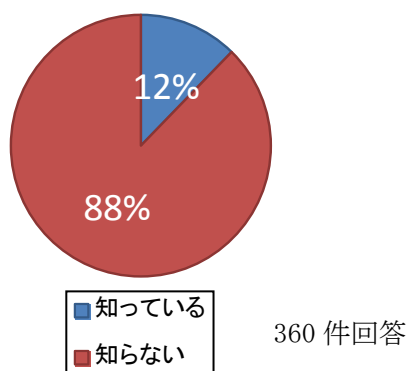
質問:車道を通行する自転車の交通量が変化しましたか。



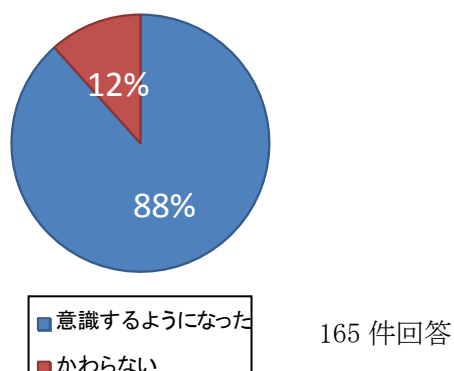
質問:「各道路を利用する際の満足度について」



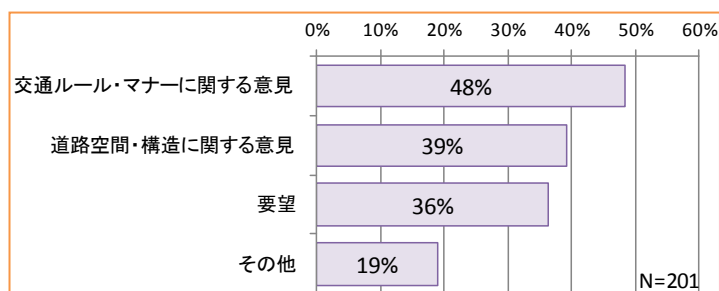
質問 : 自転車ルールに関する啓発活動を知っていますか。



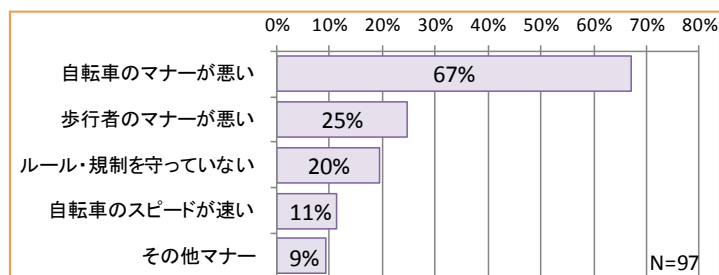
質問: 啓発活動により自転車のルールを意識するようになりましたか。



(4) 自由意見



自由意見のうち、『交通ルール・マナーに関する意見』が多く寄せられています



交通ルール・マナーのうち、『自転車利用者のマナーが悪い』などの意見が多くなっています。

5. 交通量調査実施方法

○調査対象:金岡公園東線、府道大阪高石線(新)、新金岡 80 号線

○調査期間:平成23年9月30日(金) 7時～19時

6. 交通量調査結果について

■ポイント

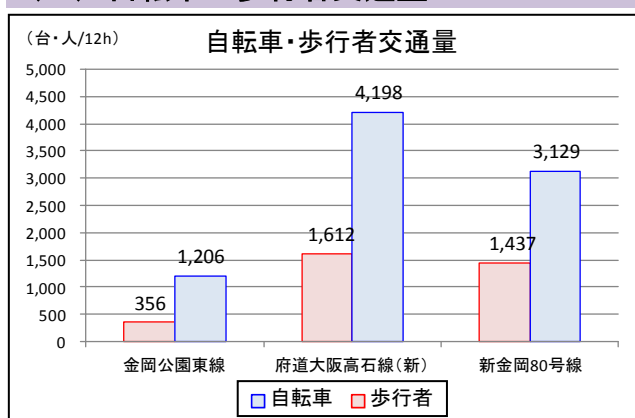
【自転車・歩行者交通量】

- 府道大阪高石線(新)、新金岡 80 号線の自転車利用者、歩行者の交通量が多い傾向にあります。

【通行位置別交通量(割合)】

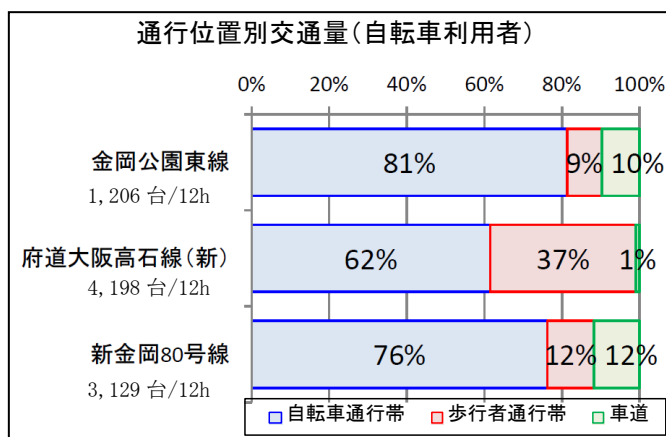
- 自転車利用者の自転車通行帯の通行割合は、約6割～8割と高い傾向にあります。
- 歩行者の歩行者通行帯の通行割合は、約7割～9割と高い傾向にあります。

(1) 自転車・歩行者交通量

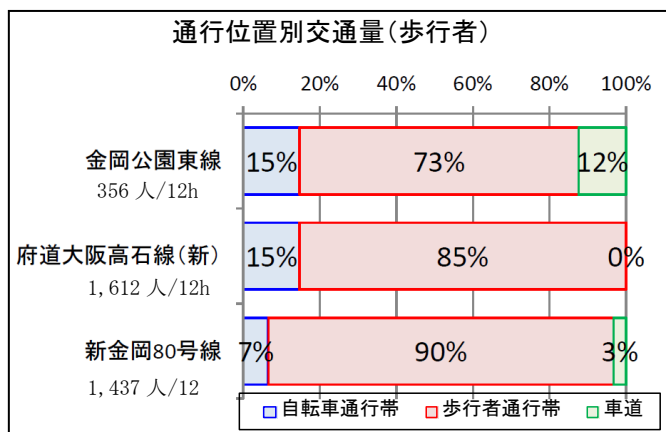


府道大阪高石線(新)、新金岡 80 号線の自転車交通量が約 3,000～4000 台/12h、歩行者交通量が 1,500 人/12h前後と交通量が多い傾向にあります

(2) 通行位置別交通量(割合)



自転車利用者の自転車通行帯の通行割合は、約6割～8割と高い傾向にあります。



歩行者の歩行者通行帯の通行割合は、約7割～9割と高い傾向にあります。

■要 約

【自転車利用者の意見】

- 約9割の方が、自転車の通行位置を意識するようになっていました。
- 金岡公園東線、府道大阪高石線(新)では約5～8割、新金岡80号線では約9割の方が、歩行者とのすれ違いが安全、自転車による移動が快適になったと評価しています。

【歩行者の意見】

- 約8～9割の方が、歩行者の通行位置を意識するようになっていました。
- 金岡公園東線、府道大阪高石線(新)では約5～7割、新金岡80号線では約8割の方が、自転車とのすれ違いが安全、徒歩による移動が快適になったと評価しています。

【自由意見】

- 交通ルール・マナーに関する意見が多く、特に自転車利用者のマナーが悪いとの意見が多く寄せられています。



自由意見参照(表)

■総 評

【利用状況】

- アンケート結果から、自転車利用者、歩行者の利用率は約 9 割と高い傾向にあり、交通量調査結果から、府道大阪高石線(新)で歩行者が約 1,600(人/12h)、自転車利用者が約 4,200(台/12h)と最も多い傾向にあります。

【通行帯遵守率】

- アンケート結果から自転車利用者、歩行者ともに、8 割以上の方が通行帯を通行していると回答しており、通行帯遵守の意識は高い傾向にある。しかし、交通量調査結果では、府道大阪高石線(新)が2路線と比較して自転車利用者の通行帯遵守割合が約 6 割と若干低い傾向にあるが、これは、整備形態の違いよりも2路線より自転車利用者、歩行者の交通量が多いこと、道幅がせまい(アンケート結果より)ことによる影響が大きいと考えられます。

【安全性・快適性】

- 府道大阪高石線(新)が 2 路線と比較して、約 5 割と評価が低い傾向にあるが、これも交通量、歩道の幅員の影響が大きいと考えられます。
- 通行位置の分かりやすさについては、整備後、自転車利用者、歩行者ともに 9 割以上の方が、通行位置が分かりやすくなったと回答しており、通行位置の認識は高いと考えられます。
- 3路線を比較して、総合的に満足度の評価が最も高いのは、構造的な分離が図られている新金岡 80 号線(満足度 8 割)である。金岡公園東線、府道大阪高石線(新)は同様な整備形態であるが、府道大阪大石線(新)では満足度が約 6 割と金岡公園東線(満足度 7 割)に比べて評価が低い傾向にあります。これは、府道大阪高石線(新)では交通量が多いこと、歩道の幅員が狭いことが影響しているためと考えられます。

【啓発活動】

- 啓発活動の認知度は約 1 割と低いものの、啓発活動により、意識が向上すると回答した方は約 9 割と多く、啓発活動の効果は高いと判断できます。
- 自転車通行環境整備を行った路線について、自治会や関係行政機関と連携した指導・啓発キャンペーンを実施し、自転車通行の安全と歩行者への安全確保を促すとともに、自転車通行における交通ルールの遵守やマナー向上に関する啓発を継続的に実施していくことが望ましいと考えられます。